

JUMP to the future

NETIS・KK - 080003 - V

国土交通省 新技術情報提供システム

商標登録 2010-062644号

水平積大型ブロック

レベロックⅡ (水平ブロック)



一沢コンクリート工業株式会社

施工性に優れた、レベロックⅡ(水平ブロック)です。
自立式の大型化した積みブロックで、表面は自然と調和する
石模様です。



レベロックⅡ (水平ブロック) 4つの特長

1. 優れた構造安定性

ブロック練り積み擁壁としての壁体重量、一体性、コンクリート強度等は標準設計と同等以上となっており、一般的な積ブロックと同様の仕様が可能です。

NETIS・KK-080003-V
国土交通省 新技術情報提供システム

2. 施工が簡単、安全、早い

ブロックはどのサイズ、どの勾配でもすべて水平自立するため、熟練工でなくても、誰でも簡単に、安全に、短期間に施工できます。

3. 優れた経済性

製品のサイズが1㎡/個と大型なため、重機施工となり積みスピードが大幅にアップします。さらに、裏コン対応用のブロックを使用することで裏型枠・裏コン作業が不要となりさらなる低コストの施工が可能となります。

4. あらゆる環境にマッチ

ブロック表面の模様は自然景観にもよくなじむ石模様です。

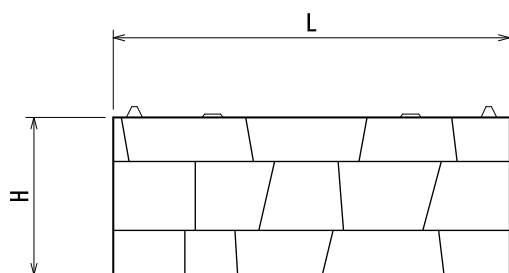


施工写真

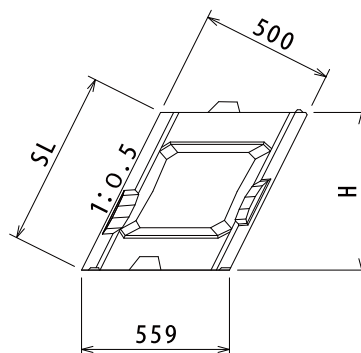


レベロックⅡ (水平ブロック)

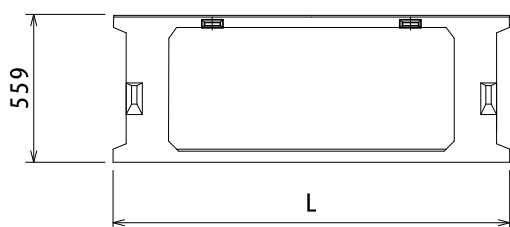
正面図



側面図



平面図

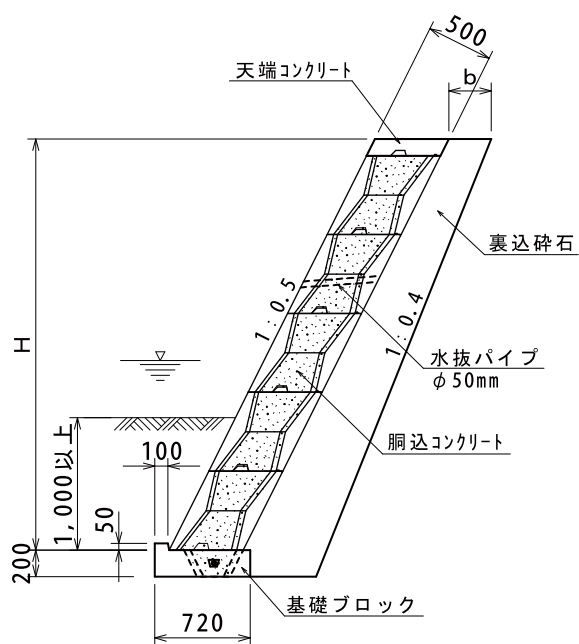


1 : 0.5 勾配用寸法表

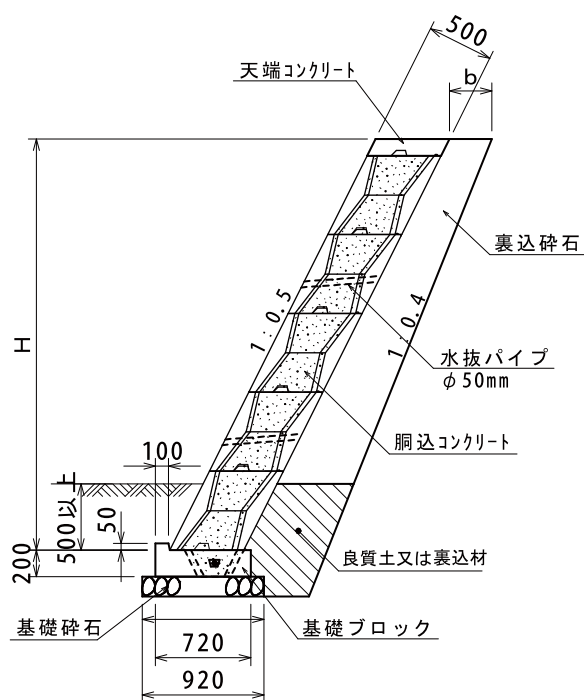
呼び名	規格	寸法 (mm)			参考重量 (kg)	胴込め量 (m ³)
		L	H	SL		
50型 A	標準	1500	596	666	475	0.310
50型 B	縦半	750	596	666	275	0.140
50型 C	横半	1500	297	333	240	0.150

断面図

河川用

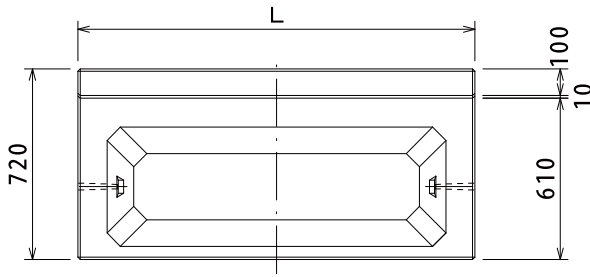


道路用

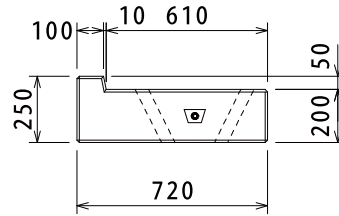


基礎ブロック

平面図



側面図



呼び名	規格	寸法 (mm)	参考重量 (kg)	胴込め量 (m ³)
		L		
L 1500	標準	1500	325	0.082
L 750	半型	750	188	0.030

明度証明書

レベロックⅡは、明度5.5を取得

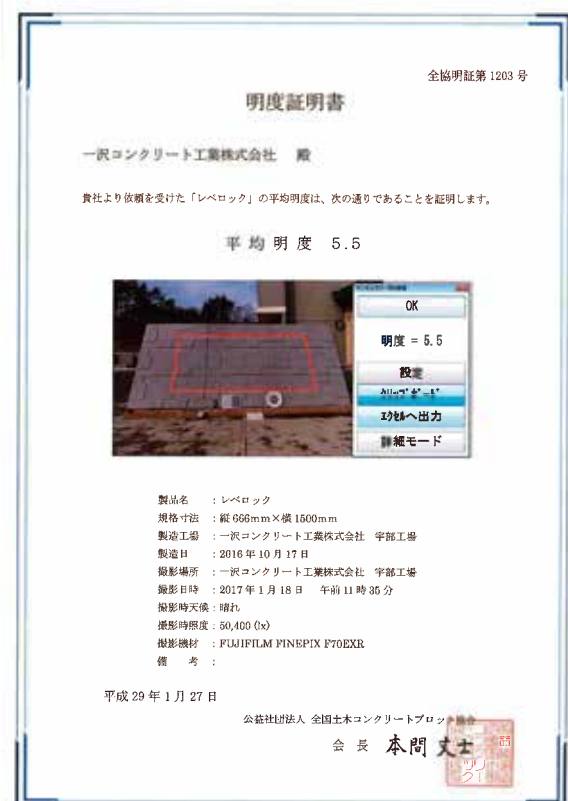
明度6以下に適合して、周辺景観と調和した護岸面を構築できます。

運用基準

- ・多自然川づくりポイントブックⅢ (公益社団法人日本河川協会)
- ・美しい河川を守る災害復旧基本方針 (公益社団法人全国防災協会)

運用方針

コンクリート護岸が露出する場合は護岸の明度は6以下を目安とする



数量表

●レベロックⅡ(水平ブロック)●

10m²当り

名 称	形状寸法			全数量	単位	備 考
	規 格					
レベロックⅡ	1500×666			10.000	個	
胴込コンクリート	5分	A50	18N-8-25	3.100(0.310)	m ³	

●基礎ブロック●

10m²当り

名 称	形状寸法			全数量	単位	備 考
	規 格					
基礎ブロック	L = 1500			6.666	個	
胴込コンクリート	A50		18N-8-25	0.557(0.084)	m ³	

※1. ()内は製品1個あたりの数量です。

※2. 必要に応じて2~3m² に一ヶ所、水抜き孔の設置を使用願います。



施工要領

1. 基礎ブロックの布設

均しコンクリートを設置した後、所定の位置に基礎ブロックを布設し、間詰コンクリートを天端まで打設します。

2. 1段目のブロック布設

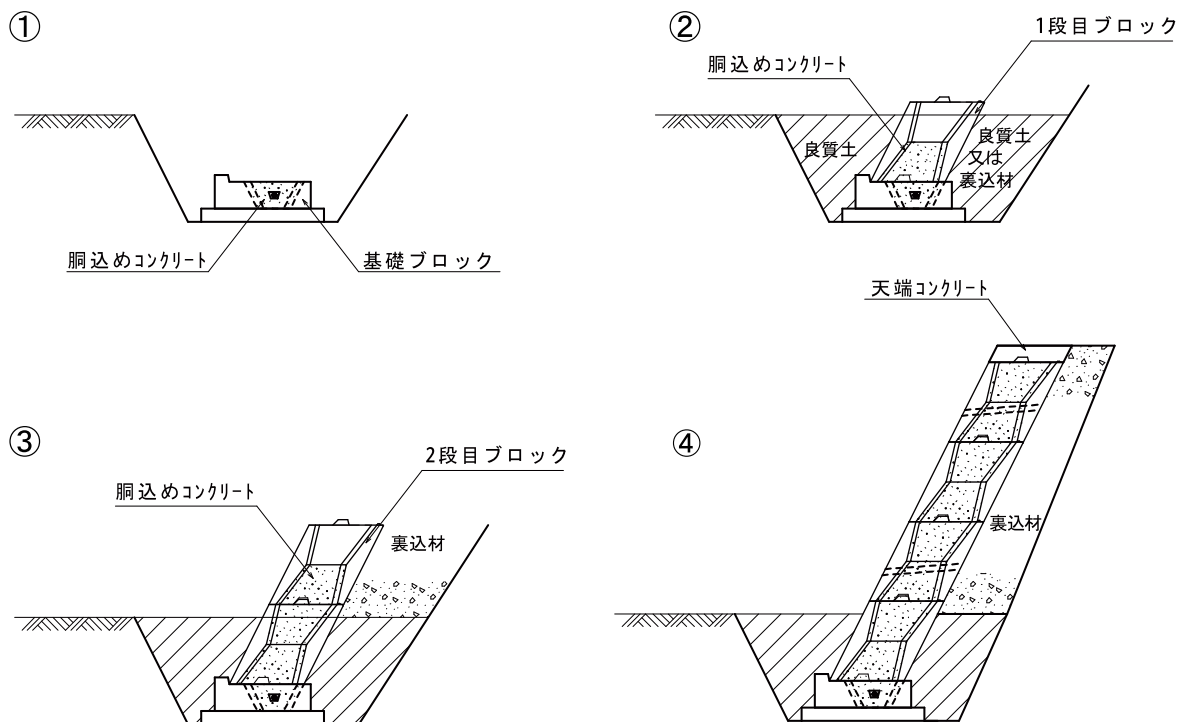
ブロックを布設した後、ブロックの裏側を良質土、又は裏込材で埋戻し、間詰コンクリートをブロックの半分程度まで打設します。

3. 2段目以降のブロック布設

ブロックを布設した後、裏込材を充填し、間詰コンクリートをブロックの半分程度まで打設します。(必要に応じて水抜きパイプを設置)

4. 天端コンクリート

天端コンクリートを施工して完了です。



保管・取扱いに関する注意事項

- 製品本来の目的・仕様以外でご使用になると危険ですので十分注意してください。
- 作業時には関係者以外の方が現場に立ち入らないように十分注意してください。
- リフト及びクレーンでの製品の移動時は荷崩れしないよう、静かに移動してください。
- 施工治具(吊りワイヤー、金具等)は使用前に十分に点検を行ってください。
- 施工治具の製品への取り付けは確実に行ってください。
- 重量物ですので、据え付け吊り込み中は、製品の下に入らないでください。
- 現場での作業時には、適切な保護具(ヘルメット、手袋、安全靴)をご使用ください。

カタログご利用にあたってのお願い

- このカタログに掲載の製品は、平成28年5月現在のものです。
- このカタログは、当社取り扱い製品の主要事項を掲載したものです。詳しい説明、使用図面等さらに詳しい資料を必要とされる場合には、担当者までお申し付けください。
- 掲載製品の中で、一部取り扱いできない地区・地域があります。
- 掲載製品の規格寸法につきましては、成型寸法となっておりますので表面加工により実寸法とは異なる場合があります。
- 単体図・展開図・断面図は参考例ですので、ご使用にあたっては設置場所、設置条件を考慮してください。
- 製品質量は参考値のため、仕様材料(セメント・骨材等)により、若干の変動があります。
- カタログ以外の製品、および特注品についても、設計・製作いたします。担当者までお申し付けください。
- 掲載製品の色につきましては、印刷の関係上、実物とは多少異なる場合があります。

◇◇ 営業品目 ◇◇

■プレキャストコンクリート製品	日本工業規格認証取得工場
●一般道路用鉄筋コンクリート製品	
●鉄筋コンクリートベンチフリューム	
●間知ブロック	
■テールアルメ工法	住友、ヒロセテールアルメ会会員
■ HD ウォール ■ ハイタッチ・ウォール	大臣認定擁壁製造工場
■アイウォール ■ 道路用ニューハイタッチウォール ■ フリーウォール	L型擁壁
■ HC 式耐震性防火水槽 ■ HC 式耐震性貯水槽	日本消防設備安全センター認定工場
■パワーホール 2000 (耐震性マンホール)	日本下水道協会認定工場
■ボックスカルバート	全国ボックスカルバート協会会員
■円形カルバート	
■ボックスマンホール	
■プレキャスト集水桝	
■トップベース工法 (BCJ- 審査証明 -12)	全国マイ独楽工業会会員
■残存型枠	全国型枠工業会会員
■レベロックⅡ (水平積み)	大型環境対応擬石ブロック
■アイロック、ネオロック	大型環境対応擬石ブロック
■プラネット i、プラネット i 2	環境保全型張ブロック
■アイシーブロック、カゴボックス	環境保全型積ブロック
■プレガードⅡ (独立防護柵基礎)	全国プレガード研究会
■FX 側溝、FX 可変側溝 (防音タイプ)	
■ぴかいちくん (落蓋式横断グレーチング側溝)	
■FR 横断側溝 (落蓋式縦断勾配対応)	
■雑草防止ブロック (歩車道境界ブロック等)	日本雑草防止工法研究会
■コンクリート構造物補修工法	インフラ保全技術協会
■ハイダセル (小動物保護製品)	全国小動物保護側溝研究会

一沢コンクリート工業株式会社

本 社: 〒028-0041 久慈市長内町37の6の1
 TEL (0194) 52-1811 FAX (0194) 53-2233
 本社営業部: 〒028-0041 久慈市長内町37の6の1
 第二工場 TEL (0194) 52-3311 FAX (0194) 52-3312
 盛岡営業所: 〒020-0146 盛岡市長橋町34-7
 TEL (019) 613-3304 FAX (019) 613-3305
 八戸営業所: 〒031-0004 八戸市大字市川町字下田塚4-3 (おいらせTIK内)
 TEL (0178) 38-8020 FAX (0178) 38-8020

ホームページ: <http://www.ginga.or.jp/icsk/ichisawa/>